東久保町

No.36

夢まちづくりニュース

令和6年3月発行

発行: 東久保町夢まちづくり協議会ニュース編集委員会

発行責任者: 村上秀雄

第16回まちづくり協議会 検討会を開催! 令和6年2月18日

新型コロナの扱いが変わり、東久保町会館にて 20名が参加し、まちづくり検討会を開催した。 今回、横浜市の「地震火災対策」が昨年6月に決定、 まだ計画に反映されていない前の開催となった。

[令和5年度 協議会の主な計画の実践状況]

- まちづくりニュースは35号を発行し、36号は 検討会の記事を載せ、3月に発行する。
- 2. 他地区交流は中区本郷町3丁目協議会が11月来所、 議事進行中の村上(秀)会長6年2月に本郷町3丁目協議会主催の防災講演会に参加した。
- 3. 4月 防災ウオークラリーを行い、10月に防災減災研修会を実施した。なお7月 子ども中心とした防災机上訓練を計画したが、コロナ発生が広がり急遽中止した。

[令和5年度 各部の主な事業の推進状況]

各部の事業は、協議会の事業を進める中で行い、主な実践状況は以下とおり。



- ① いえ・みち事業部
 - 11月 崖地避難路に「足下注意」の立て看板を設置した。
 - 建築計画の事前協議は、8件の受付に対応し、実施した。
 - O 12月 東朋会エリア防災用井戸ポンプの移設を完了した。

② 災害対策合同本部

- 4月 備蓄用水缶15箱360缶を搬入し、入れ替えた。
- 7月 井戸ポンプ雨水タンク点検、防災広場の清掃を実施した。
- 4月防災ウオークラリー開催、10月防災研修会を開催した。
- 6月各町別、11月は合同で安否確認訓練を実施した。

検討会への参加者

今年も継続して安否確認訓練を実施した!

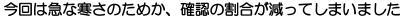


本郷町と交流、事前復興講演会にも参加



<u>令和5年11月12日(日)</u> 東久保町会館において、午前9時から3町内会合同の安否確認訓練を行った。

[結果表]	(世帯数)	(安否確認数)	(確認数割合%)
東朋会	305	142	46. 5
東台会	308	176	57. 1
東睦会	404	178	44. 0
計	1, 017	496	48. 7

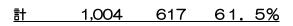




亩њ亼

令和5年6月 各町内会も安否確認訓練を実施

[町内会] (実施日) (世帯数) (確認数) (割合%) 東朋会 (6/25) 295 144 48.8% 東台会 (6/25) 303 209 69.0% 東睦会 (6/11) 406 264 65.0%





東朋会



東台会

各町内会別の結果は、前回同様の約60%の確認割合でした。

災害対策合同本部 橋本 記

防災用井戸ポンプを移設(東朋会エリア) 令和5年12月

લતી લતી જે જે જે તાલે લતી લતી લતી જે જે તાલે લતી જે તાલે જે તાલે લતી જે તાલે જે તાલે જે તાલે જે તાલે જે તાલે જ



防災用井戸ポンプは、各町内会エリアに1台を設置しています。 今回の井戸ポンプは、東朋会エリアに設置されていた場所が、建屋を 解体し集合住宅への新築に伴い、撤去されることになり、そこで令和 4年度から候補地を探した結果、昔に井戸を使っていた方からご協力を 頂き、早速地権者、市、業者等と交渉し設置できることになりました。 今回の場所は家屋の裏側になるため、地権者にお声がけして利用する ことになりますが、外への給水はホースを伸ばして行います。

「足下注意」の看板を設置しました。 令和5年12月

協議会では防災まちづくり計画で「避難路の安全確保」を上げています。 今回、東陸会地域で「避難路がガタガタで不安、直してほしい」との要望が ありましたが、協議会では費用面等から早期修復は困難なため、応急対策と して、他で使用していた「足元注意」の看板を流用し取り付けました。



本郷町との交流会(令和5年11月3日)

当日、市営バス停「水道道」に村上会長ほか出迎えに行き、午前10時15分頃、第1防災広場へ到着した。

交流先の中区本郷町協議会からは、飯尾会長他2名、市役所2名、 当協議会から5名が参加し、10名で現地案内と交流を行った。

現地は第1防災広場→池ノ上公園(カマドベンチ他)→第2防災 広場→狭隘道路の拡幅場所(補助金を活用)→避難出入口扉の設置 (東台寺奥の行き止まり)等を案内し、東久保町会館へ向かった。 会館の意見交換では、本郷町の方から「協議会の防災・減災に対す る取り組みは、東久保町の方が進んでいる」との感想を頂きました。 30分ほど話し合い、意見交換交流を行い12時頃に解散しました。





災害対策合同本部 安藤 記

本郷町の防災(事前復興)講演会へ参加(令和6年2月24日)

本郷町3丁目協議会で、東京都立大学中林教授を講師とした「防災講演会」が開催され、東久保町協議会からは3名が参加、他地域を含む約40名が参列しました。

事前復興とは「地震の備えと共に地震後の生活やまちづくり等の 復興計画を事前に考えておく」という横浜市初めての取り組みです。

講演は3部構成で、先ず中林教授から能登地震の現状報告が有り、 これまでこの地域では「地震は起きない」との認識があったようだ。 次に本題の事前復興について、阪神淡路大震災の復興の速さを例に 事前に復興計画検討の必要性や方法が説明され、最後に横浜市立大学 石川永子研究室長が、能登地震現地視察の報告を写真で説明され、締 に中林教授から、早期復興のため「皆さん地震保険への加入を!」強く推奨されました。



さく推奨されました。 - いえみち事業部 志鳥 記



防災・減災推進研修会(事例発表会)で、発表のお知らせ!!

横浜市総務局地域防災課主催による「防災・減災推進研修会(事例発表会)」に参席します。

★日 時;3月16日(土)14:00~17:00

★場 所;横浜市保土ヶ谷公会堂(相鉄線星川駅から5分)

☆ 第一部;「町の防災組織」による事例発表会

☆ 第二部:地域の防災デイスカッション

~地域の防災力向上のために~

東久保町夢まちづくり協議会の発表は、10数年の積み重ねの 実績を、協議会役員・推進委員・居住者代表として発表します。

災害対策合同本部 稲田



横浜市からのお知らせ

古い建築物の建替え・解体を検討する方へ

相続登記や土地の権利関係のお困りごとに、専門家がアドバイスします!

利用できる方 : 老朽建築物*の所有者

(建替え等を希望する管理者や土地の所有者も可)

※老朽建築物 :耐用年数(木造 22 年・鉄骨造 34 年等)を経過した建築物

専門家:司法書士、土地家屋調査士

アドバイス内容:お悩み事への対処方法や手続きの仕方、解決に向けて専門家に具体的に依頼

すべきかどうかなど、個別相談によるアドバイスを受けることができます。

実施回数 :原則1回

申し込み方法 :右記の電子申請フォーム または 別紙申請書

(アドバイス可能か、相談内容を確認させていただきます。)

ホームページ検索 クワード:「横浜市 不燃化 専門家相談」

問い合わせ先:都市整備局防災まちづくり推進課 西田 安保(045-671-3664)



西区消防出初式で、東久保町協議会が表彰されました!!

1月5日 横浜市西区の消防出初式で東久保町夢まちづくり協議会が、長年の訓練や講習、またイベント等を(災害対策合同本部によって)実施され、「防災意識の向上に寄与した」実績が認められ、表彰されました。

災害対策合同本部 安藤





『夢やさい』の販売は 中止しています。

仕入れ車両や運転手の不足、また役員の高齢化等によって、事業運営が難しくなり、夢やさいの販売は中止しています。このためまちづくり事業費の一部負担金は、実施地域の町内会に依存することになりましたので、ご理解ご協力をお願いします。なお再開の折りには、お買い上げよろしくお願いします。

夢やさい事業部長 坪井良雄

[編集委員] 村上秀 · 志鳥 · 安藤 · 稲田 · 橋本 【問い合わせ先】☆東久保町夢まちづくり協議会

〒220-0062 横浜市西区東久保町 29-11 (東久保町会館)